

2023年
春号

はやしのはなし

理念

Heartful & Healing Hospital ~ハートフル アンド ヒーリング ホスピタルとして~

私たちは常に優しさと思いやりの心もち、良質で信頼される医療の実践により心から癒される病院であることを目指します。

編集・発行 広報委員会

2023年度がスタートしました。COVID-19が流行し始めて4回目の春を迎えております。今年度はCOVID-19も感染症法上の位置づけが5類へと変更される予定で、少しずつ以前の日常が戻りつつあります。今年度も人とのつながりを大切にしながら、当院の広報活動に努めていけたらと思います。

新任医師のご紹介

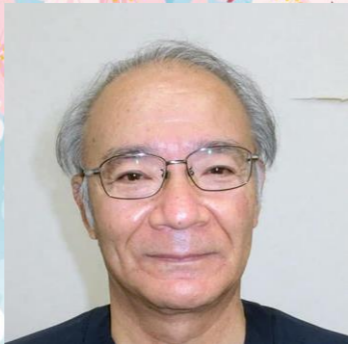
山田 正彦

専門科目

内科
脳神経外科

所属学会

日本脳神経外科学会専門医/指導医
日本神経内視鏡学会技術認定医
日本外科学会 認定医



この3月末に鹿児島市立病院を定年退職し、4月より林内科胃腸科病院へ入職しました山田正彦と申します。生まれは鹿児島市で、中学・高校と野球部に所属しながら鹿児島市で過ごし、東京で1年間浪人生活を送り、その後熊本大学でも野球部に入り、大学生生活と研修医を終えた後、大学院を修了し、平成元年に縁あって鹿児島市立病院脳神経外科へ就職しました。市立病院では、長いこと救急医療や手術などに携わり、たくさんの経験を積ませていただきました。また、市立病院でも、何ちゃって野球部(ほとんど試合前しか、練習しません)に所属し、2014年マスターズ甲子園では、鶴丸高校硬式野球部OBチームとして地区予選を勝ち上がり、見事優勝して、鹿児島県代表となり、甲子園の土を踏み、憧れの聖地でヒットまで打つことができました(ちなみに、当時息子が所属していた鶴丸高校野球部現役チームと壮行試合まで行えました)。家族構成は、妻に子供3人(嫁に行った長女、大学6年生の長男、大学4年生の次女)です。趣味は、野球を引退してからは、高校の同級生とゴルフを楽しんでいます(先日、ゴルフのスコアで、初めて息子に負けました)。今後は、少しでも当病院のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

はやしの スペシャルごはん



寒さも和らぎ、差し込む暖かい日差しに少しずつ春の気配を感じ始めた3月。『ひな祭り』の日に、当院では患者様・利用者様が季節の移り変わりを感じられるよう、春の食材をふんだんに取り入れた行事食をご提供させて頂きました。では、早速メニューのご紹介です！

まずは、彩り華やかな「散らし寿司」
ちらし寿司は、見た目の華やかさから、喜びや幸せな気持ちが増し、幸せを運んでくれる縁起物とされています。具たくさんの酢飯を梅型に型取り、錦糸卵や花型の山芋と人参・スプラウトで飾りました。
「春野菜の天ぷら盛」「卵豆腐のあんかけ※えびと菜の花添え」「つわの味噌かか炒め」「若竹汁」

それぞれ一品一品にも、お食事をしながら春の訪れを感じて頂けるように、ふき・菜の花・桜エビ・つわ・竹の子・桜の花...等、旬の食材を取り入れました。ひな祭りカラーとも言える緑・白・ピンクの3色にも意味があり、緑には“健康や長寿”、白には“清浄や純潔”、ピンクには“魔除け”の意味があり、【健やかであってほしい】という願いを表しているそうです。そして、今回、特にこだわったのが**桜餅風のデザート**。3色のカラーを取り入れた「ひな祭り仕立てのクレープ」バナナといちご・小豆・生クリームを1枚1枚丁寧に包んであります。調理スタッフの工夫を凝らした一品です。

ひな祭りと言えば、現代では女の子の成長を願う行事ですが、江戸時代は“女性の幸せを願う日”とされており、さらにその昔には、老若男女問わず“厄払いの日”でもあったそうです。このような背景から、子どもに限らず大人の女性の健康を願う意味でひな祭りを祝う風習があるそうです。皆様も、お食事を召し上がりながら、大切なご家族や身近な方を思い浮かべながら、ほっこりと温かい気持ちで『ひな祭り』のひとつ時を楽しく過ごして頂けたら幸いです。

(栄養課 窪田)

はやしの 春散歩

こんにちは♪林のデイケアです。日に日に春めいてきましたが、皆様はお花見に行かれましたか？デイケアでは、桜の咲く時期にお花見に出掛けております☺今年松元にある平野運動公園に行ってきました☘天気も良く青空に満開の桜が咲いています♪そして桜を観ながら飲むお茶やお菓子も格別です。そして桜の花びらがひらひらと誘われるようにお茶の中へ...☺いっぱい咲く満開の桜で、心に陽気な春のひとつときが広がりますように☺



(記事：デイケア 盛)

山口写真館



当院職員の山口が現場で撮影した季節を感じる景色やお祭りなどを記しています。

御田植祭

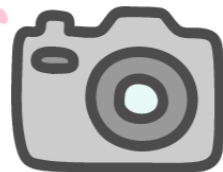
霧島神宮



田んぼに見立てた祭場で翁と媼（おうな）が神牛を使って田を耕し、神職が種もみをまくと田ノ神が登場して五穀豊穡の舞を披露した。



今回は、春の行事と嘉例川駅の満開の桜をご紹介します



ひな祭り行事「かえんそや」

入来町の旧家増田家住



噴れ着姿の約20人の少女がお菓子を詰めた重箱を持ち寄りかえんそや（交換しましょう）と声をかけながら箸を使ってお菓子の交換をした。手作りの菓子を母から子へ「家庭の味」を伝えるとともに、女の子が箸の使い方や礼儀作法を学ぶ行事でもあります。



嘉例川駅の桜



3月下旬嘉例川駅は満開の桜となり、多くの花見客が訪れ、思い思いの場所で満開の桜と列車の風景をカメラに収めていました。



コーナー担当
放射線技師 山口

訃報のお知らせ

当院会長である林良昭医師が令和5年3月21日に逝去いたしました。皆様から賜りましたご厚誼に深謝し謹んでご報告申し上げます。追悼の意を込めて職員からのメッセージを掲載させていただきたいと思

中央駅が西駅だった頃、西口は小さな家の勝手口のような出入口であった。そのすぐ近く未開の竹やぶの地に、病院を建て地域医療に人生の大部分を注ぎ大きな花を咲かせました。先生、実りの時を高いところから見守ってください。（院長 美園）

「こんにちは、変わりはないですか」病院での診療の合間に往診。病気のことだけではなく、時には世間話や冗談を言って患者さんや家族の方も和ませてくれました。仕事だけでなく何かあるごとにみんな集まり会長の笑顔に癒され楽しい日々を思い出します。成人式で頂いた広辞苑、キャンプでの手作り焼きビーフン、忘年会での変装等々、皆の中心に会長がいらっしゃいました。「人の話に耳を傾けること」「寄り添う気持ちを持つこと」先生から教えていただいたことを大切にもう少しこの仕事を続けて行こうと思います。（4階病棟スタッフ）

会長先生のお姿を思い出すと、白衣を着て診察室の椅子で優しく微笑んでいる様子が目に浮かびます。あの笑顔にひかれてここまで歩んできました。先生、本当にありがとうございました。そしてお疲れさまでした。（リハビリテーション課 上）

まだ私が医療業界に携わる前に林会長に治療でお世話になったことがあります。私の都合を気にしてくださり、ご自分の時間を削ってまで診察をして下さったことを思い出します。あれから30年経ち、仕事でも会長にお世話になるとは。短い間でしたが有難うございました。（事務部 崎中）



林会長はいつも穏やかで、お会いする度に優しく温かいお言葉をかけてくださいました。入職当初、厨房スタッフに向けて「縁の下の力持ち」と激励していただいたことは今でも心に残っており、励みとなっています。（栄養課 窪田）

林会長が月に1度される全体朝礼でのお話はいつも勉強になりました。会長自らが実践しておられた「ハートフル&ヒーリングホスピタルとして」を胸に、薬剤課一同、患者さんに寄り添った医療の提供に努めていこうと思います。（薬剤課一同）

たくさんのご利用様が悲しんでいる姿をみて、林会長の人柄が偲ばれます。音楽療法や百歳の方の誕生日会の時には参加してください、とても嬉しかったです。今まで本当にありがとうございました。（デイケア一同）

良昭先生、長い間お疲れ様でした。先生は仕事、学会、旅行、音楽が大好きでした。外来で日本フィルの団員を招きロビーコンサートを開き患者さんやスタッフに癒しの場を与えてくださり忘れられない思い出です。先生は人と人のふれあいやつながりをとても大切にされており患者さんも先生と話をすることを楽しみにしており先生はいつも笑顔と優しさで迎えておられました。晩年は常に聖路加病院の日野原重明先生を目標に一生現役と言葉にされていました。私たちがふれあいを大切に先生の想いを受け継いでいきたいと思います。たくさん思い出をありがとうございました。（外来看護師一同）

いつもニコニコと優しい穏やかな笑顔が私たちを包んでくれたので自然と心が和んでいました。寂しいです。（3階病棟スタッフ）

勤めて15年、林先生を思い出す顔はニコニコ笑顔です。お茶目な先生の周りにはいつも笑顔がいっぱい！そんな笑顔も患者様への治療の1つだったのだと思います。「病気ではなく人を見る」という信念で、地域の多くの人に愛された林先生。「生涯現役」お疲れ様でした！先生から得た「学ぶ姿勢」「人のために」という信念をもとに、私たち連携室は今後も地域の方々のために頑張りますので、ニコニコ笑顔で見守って下さい（^▽^）！（地域医療連携室 笠木）

診療放射線技師として先生と共に約35年医療に携わってまいりました。平成元年にはMRIを導入し、早くから画像診断の重要性を説いてこられました。何よりも患者さんが教科書であるという臨床の原点に立って、日々心の通った医療を推進してこられました。日々進歩する医療の現場の先頭に立つ先生の姿を見ながら、少しでも手伝いが出来ればと思いこれまで続けてくる事ができました。有難う御座いました。（検査・放射線課 山口）

今後も林良昭会長の意志を受け継ぎ職員一同一丸となって当院の理念にもあります「心から癒される病院」を目指し頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。